

2008年7月30日

## WTO ドーハ・ラウンド閣僚会合の結果について

社団法人 経 済 同 友 会  
代表幹事 桜 井 正 光

1. 世界的な資源・エネルギー問題、食料問題などの厳しい環境下で行なわれた今回の閣僚会合では、参加国が農業や鉱工業品などの分野で歩み寄ることが出来ず、大枠合意に至らなかったことは極めて遺憾である。
2. 本年末を期限としたドーハ・ラウンド交渉が2、3年程度遅れることや、参加国間の対立が、保護主義化、反グローバル経済の流れに繋がるのではないかと強く懸念している。

以 上